

●図表 9-9 間接品・サービス調達

	定義	(参考) 現状よくある調達部署				
		調達 資材・ 購買・	工務 生産 技術・	工事	総務	営業・ マー ケティ ング
① 原材料／部品	直接製品の一部として使用される、原材料、外注加工・組立品（CMS：Contract Manufacturing Service）の調達を指す。	○	○	○		
② 仕入品調達	OEM（Original Equipment Manufacturing, 相手先ブランドで販売される製品を製造すること）、ODM（Original Design Manufacturing）製品を含め、自社の製造工程を経ない製品・機器の調達を指す。		○	○		○
③ アフターサービス品調達	アフターサービス品（Supply パーツ等）の調達を指す。					○
④ ソフトウェア調達	製品に内蔵するソフトウェアの調達を指す。	○				
⑤ 設備調達	生産設備、システムの調達を指す。		○			
⑥ 工事調達	建設工事、据付工事、等の調達を指す。		○	○		
⑦ 間接品調達	副資材（梱包資材等）、MRO（Maintenance, Repair & Operation）品の調達を指す。	○	○		○	
⑧ エネルギー調達	電力、ガス、水、等のユーティリティー関連の調達を指す。				○	
⑨ サービス調達	無形物（役務、旅費、等）の調達を指す。				○	
⑩ 販促品調達	販促用のサンプル品（試供サンプル用容器、おまけ等）、販促ツール（看板、チラシ、等）の調達を指す。					○

備・施設の維持管理の費用がある。一方、販売および一般管理費として扱われる間接材は、事務所の事務用品費、コピー費、物流費、本社や営業所の事務所関係の費用、販売促進関係の費用、コンピュータや通信関係の費用、その他の業務委託費などがある（図表 9-9）。

■ 2-2 主な間接品・サービス

ここでは、主な間接品・サービスの内容を見えていく。

(1) 間接品

- ①事務用品費：事務所で使う筆記具、名刺、コピー用紙など。少額ながら、社内のあらゆる部門で消費される。
- ②印刷費：会社案内、カタログ、各種通知、販促用ポスターなど社内に必要な印刷物。印刷会社に任せっきりというケースも多い。
- ③ IT 関係費：システム開発や IT 機器類などは固定資産となるが、それ以外の IT 関連の費用。必要なケーブルや記憶媒体など。IT 費は設備投資となる部分と合わせ、聖域化されやすい。
- ④販促用品費：ノベルティなど。販売促進目的のため、スペックが過剰となりやすい。
- ⑤工場消耗品費：工場の操業にあたり必要となる潤滑油、オペレーターの手袋、ふき取る布など。在庫が豊富にあると、つい無駄に使いがちとなる。